

# 安倍政権NO大行進

東京・日比谷野外音楽堂で2日に行われた「安倍政権NO!☆大行進」は、開場を待ちわびる市民が約1000人の列をつくるなか、オープニングを飾ったのは、埼玉県飯能市の私立中学校「自由の森学園」の

## 自由の森学園 在校生ら熱唱

在校生と卒業生の有志30人の歌声です。  
ギターにのせ「ヒロシマの国で」「ケ・セラ」を熱唱すると、会場は拍手子に包まれました。  
「仲のいい友人の自衛官が心配で」という岩本圭之、応えてほしい。」  
「孫たちを戦争に行かせたくない一念で来た」とい

# 私たちの力で民主主義を取り戻す

## 各界からスピーチ

2日、東京都内でおこなわれた「安倍政権NO!☆大行進」では、デモに先立って東京・日比谷野外音楽堂で集會がおこなわれ、各界の代表がスピーチしました。  
政治学者の中野晃一さんは、安倍政権の悪政の共通点は暴走で国民を踏みしり、屈服させようとしていることにあると指摘。「これに対し、私たちは非暴力・不服従の運動に立ち上がっている。私たちの旗頭は個人の尊厳を守ることです。個人の尊厳を守る政治のためにがんばりましょう」と訴えました。

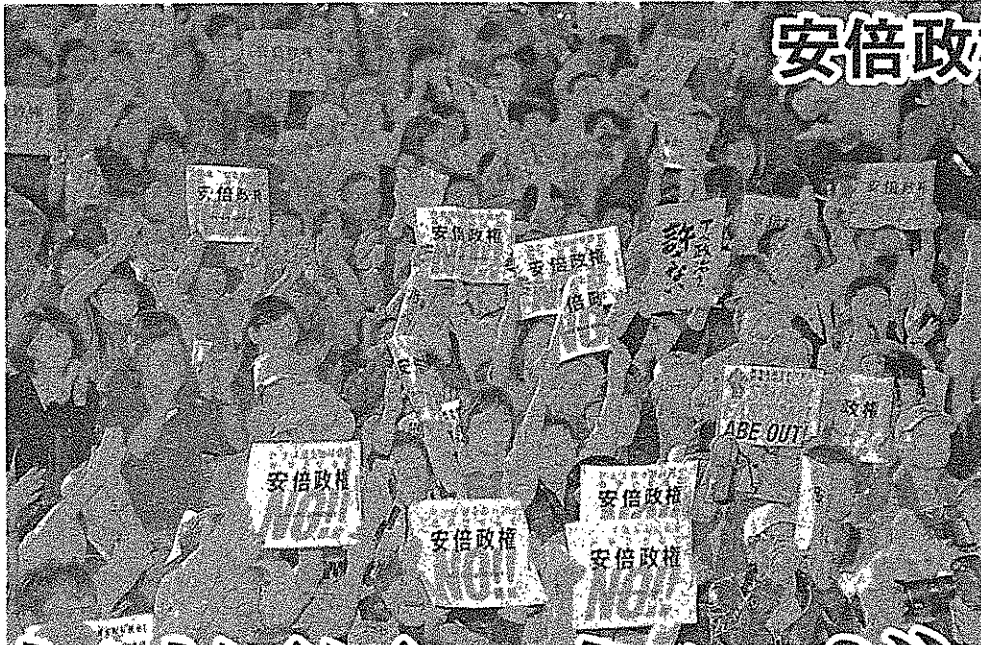
「自由と民主主義のための学生緊急行動」の千葉泰真さん(大学院生)は「安倍政権とのたたかいで得たものの大きさは、失ったものを凌駕(りょう)うが)しています。政治に無関心でいること、声をあげるのをためらうことをやめた国民の意識の変化が、いちばんの財産だ」とのべ、「主権者は国民一人ひとりで、民主主義に対する重大な挑戦を絶対に許さない」と表明しました。



合唱を披露する自由の森学園の生徒たち(2日、東京・日比谷野外音楽堂)

# 倒閣必ず

プラカードをかかげ「安倍政権NO!」とアピールする集會参加者(2日、東京・日比谷野外音楽堂)



SEALDs(シーアルズ)自由と民主主義のための学生緊急行動)の千葉泰真さん(大学院生)は「安倍政権とのたたかいで得たものの大きさは、失ったものを凌駕(りょう)うが)しています。政治に無関心でいること、声をあげるのをためらうことをやめた国民の意識の変化が、いちばんの財産だ」とのべ、「主権者は国民一人ひとりで、民主主義に対する重大な挑戦を絶対に許さない」と表明しました。